

蔓延る
脈

森
夕香
個展

Yuka Mori Solo Exhibition
-Spreading Vein-



2019 11 / 23 (土) — 12 / 8 (日)

12:00-17:00 土日祝は19:00まで
月・木曜日休廊



GALLERY
S U U J I N

ギャラリー 崇仁 元崇仁小学校内
| 京都市下京区川端町16 | 京都駅より徒歩9分 |

蔓延る脈

森
夕香
個展

ギャラリー崇仁を初めて訪れた時に感じたのはある種の「怖さ」であった。

小学校の色を強烈に残しつつも人の気配が一切ない静謐な校内と、それとは対照的な中庭の植物たちが湛える生命力に圧倒された。それらはまさに「異空間」であった。ギャラリー奥にある半屋外の空間はウチでもソトでもない曖昧な存在としてその両方を繋ぐ橋のようであり、境界線をテーマに制作を続けてきた私にとってそれはたまたま魅力的に思えた。

植物たちは成長し枯れ、一年中めまぐるしくその姿を変えて行く。そしてこれから京都芸大の移転により、また姿を変えることが決定されている。ここでの展示が決まった時、繁茂する植物を描くことで場所との対話を重ね、染み付いている記憶や物語を採集し、自分自身の身体を通じた形でギャラリーの内部に発露することを想像した。

また小学校の卒業生へのインタビューなどから空間を構想し、湿度や気温、色や音、様々な情報をデッサンやドローイング、日本画の素材を用いて記録、採集する。この展示が今も鼓動する小学校と鑑賞者との対話が生まれる舞台として機能することを期待している。

森 夕香 [Yuka Mori]

1991年 大阪府生まれ

2014年 京都市立芸術大学美術学部美術科日本画専攻 卒業

2015年 パリ国立高等美術学校(フランス)派遣交換留学

2016年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻(日本画)修了

2019年 京都市崇仁市営住宅第32棟において「市営住宅第32棟美術館」を開設

主な展覧会

2015年 11月 京都銀行美術研究支援制度15周年記念展覧会「京銀コレクションの15年」
(京都銀行桂川キャンパス/京都)

2016年 7月 グループ展「stART2016(からだ|マインド)」(ギャラリー16/京都)

2016年 9月 戸張花との二人展「internal→external」(LOKO gallery/東京)

2017年 7月 個展「明ける/Dawning」(LOKO gallery/東京)

2018年 10月 個展「湿った午後の黄色い部屋」(同時代ギャラリーコラージュ/京都)

Opening Event

11月23日[土]

18:00-オープニングレセプション

18:15-ガブリエ・パロントン

による音を使ったパフォーマンス

京都市立芸術大学移転整備プロジェクト
《教室のフィロソフィー》第14弾
森 夕香 個展『蔓延る脈』展覧会情報



https://www.kcuu.ac.jp/20191123_mori/

主催/京都市立芸術大学 <http://www.kcuu.ac.jp/>

企画支援/京都市立芸術大学キャリアデザインセンター

問合せ先/事務局 総務広報課 ☎ 075-334-2200



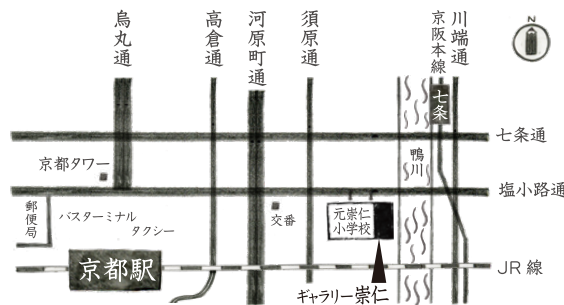
この町と、これからも。
この町と、いつまでも。

140th
下京区誕生140周年



小学校の職員室であった空間が
本学学生の設計・デザインにより
ギャラリーに生まれ変わりました。

京都市立芸術大学では移転整備プロジェクトとして、この新たな展示空間「ギャラリー崇仁」において若手作家を支援するためのプロジェクト「教室のフィロソフィー」を実施しています。このプロジェクトでは、本学を卒業、あるいは大学院を修了した若手作家を、小学校解体までの期間、連続して紹介していきます。絵画・彫刻・デザイン・工芸等様々な専攻で学び、新たな表現を生み出そうと苦闘している作家たちが生み出した作品群からは、現代の新しいアートの息吹を感じていただけることと思います。



ギャラリー 崇仁 元崇仁小学校内 京都市下京区川端町16



JR 京都駅中央口より徒歩 9 分
地下鉄烏丸線京都駅ポルタ A3出口より徒歩 7 分
京阪七条駅 1 番出口より徒歩 6 分
※お車のご来場はご遠慮ください。